



## 名前のない落とし物…

学校で落とし物があった場合、多くは子どもが見つけて近くの先生に知らせます。名前が書いてあれば、その学級に持って行ってもらいます。名前が無ければ職員室に届けてもらいます。職員室に落とし物が届いているかもしれないと思って探しに来る子どももいますが、ほとんどいません。その理由は



- 1 落とし物が職員室に届いていることを知らない。
- 2 落とし物をしたことに気付いていない。

のどちらかだと思います。

1については、学校として子どもたちに周知をすることが大切です。

2については、簡単ではありません。

落とし物の数があまりに多く、50点近くあったので、昨年12月から校長室の前に並べて、放送で、昼休みや休み時間に見に来るように呼びかけました。これで子ども達数人が取りに来ました。

多くの落とし物がまだ残ったままでしたので、子どもたちが目にしやすい下足室近くに置いて、見つけやすいようにしました。それでもなかなか減りません。

落とし物の中には、マスクやハンカチなどだけではなく、上着などの洋服もたくさんあります。保護者の方で、「あれ？買ってあげた洋服がないな…」と思われたら、子どもに、落とし物コーナーにないか、ご確認くださいだけではないでしょうか。また、基本的な事です、このようなことが減るよう、子どもたち同士のトラブルを防ぐためにも、学用品だけでなく、できるだけ洋服等にも記名をお願いできないでしょうか。私が子どもの頃と違って、洋服も安価になり手に入りやすくなってきたことがあるかもしれませんが、「物を大切にする」という点から、自分の物の管理をすることは大切だと思います。

また、もしよろしければ、授業参観等で来校の折に保護者の方もご確認くださいと思います。現在、東側児童玄関廊下に置いてあります。その時、保護者の方が取って、子どもに渡すこともあると思います。しかし、御面倒かもしれませんが、お子さんと一緒にご確認いただき、物を大切にすることや、物の管理をする大切さについて声かけしていただくと大変ありがたく存じます。今後同じようなことがあった時に、子どもが自ら自分の物への意識を高め、落とし物をしたときの対応する力を育てるためです。よろしくお願いします。